

令和元年度 麦田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・「ケアプラザ＝高齢者を対象とした施設」というイメージは定着しているが、幅広い対象者の相談を受け止める施設としては十分に認識されていない。地域においては、町内会長などの関わりが多い住民だけでなく、それ以外の役員等にもケアプラザの役割を広めたい。
 ・住民と支援者が感じている課題に差があるため、ケアプラザ職員の主観だけではなく、客観的なデータを基にした地域分析が必要。また、分析結果を周知し、地域住民と十分に共有した上で話し合いの場を設定していきたい。
 ・これまでは病院の相談室との関係作りを進めてきたが、地域住民の健康的な在宅生活を支えるために、診療所や薬局、医療相談室など地域の医療機関との関係作りを進めていきたい。
 ・地域から障害者への対応が分からないという相談が寄せられており、ケアプラザとしても障害があっても暮らしやすい地域づくりを目指して、ニーズ把握や関係施設との関係づくりを行う必要がある。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・連合定例会において広報紙「おおむぎこむぎ」の回欄を依頼し、ケアプラザの事業内容周知を図る。 ・職員が行う出前講座のおしながきを作成し、地域に配布し自治会町内会や老人会での出前講座を積極的に行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・分析した地域の状況を、民生委員勉強会や出前講座などの機会を利用して地域へ発信し、住民が改めて自分が住んでいる町の状況を理解できるよう努める。 ・これまで地域福祉活動の主な担い手となってきた民生委員だけでなく、担い手となりうる地域住民(保健活動推進員など)と今後の取り組みについて話し合う機会をもつ。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア内、及び近隣の医療機関(開業医、歯科医、薬局など)を訪問しケアプラザのパンフレットや包括職員の写真入りカードを配布する。 ・医療講演会の企画・開催を通して協力医との連携を図る。 ・医療機関に関する相談があった場合に適切な情報提供ができるよう、中区医療相談室と関係づくりを進める。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・障害関係機関の会議に参加し、顔の見える関係をつくる。 ・障がいの作業所や事業所へ訪問しケアプラザのパンフレットを配布する。 ・地域住民対象に障害理解を深める講座を実施する。 ・障害児者についての研修等に参加し、職員のスキルアップを図る。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・隔月で発行した広報誌や、職員が地域へ積極的に出向くなど、さまざまな機会を活用してケアプラザ事業や機能役割の周知に努め、これまで関わりの多かった町内会長や民生委員以外の方々へもケアプラザの機能や役割を伝えることができました。今後もケアプラザの役割機能が浸透するよう発信を続けていきます。
 ・町内会単位の地域状況の分析を行い、その結果を出前講座や町内の会議などで発信、改めて自分の住んでいる町の状況を知る機会とすることができました。客観的なデータを用いたことで、リアルな現状をそのまま伝えることができました。
 ・広報活動や、ボランティア活動支援 自主事業、出前講座など、ケアプラザが行うさまざまな取り組みを通じて、少しずつではありますが、新しい、地域福祉活動の担い手が誕生してきています。これからも多くの方に興味関心を持っていただけるよう働きかけを続けていきます。また、今の担い手や活動のつながりづくりや活性化にむけた働きかけも同時に続けていきます。

区からのコメント

【福祉保健課】

・地域活動の参加や自主企画事業の参加者へのアンケート等を通じて地域の情報・ニーズ把握ができています。把握した情報等が所内で情報共有され、事業に反映されることで、地域の活動団体の支援につながっています。
 ・地域状況を住民等に伝えていくことで、新たなボランティアの参加や活動グループの立ち上げ等の成果につながっています。次年度は、地域福祉保健計画の策定の年度になりますので、引き続き、住民等との話し合いの機会を支援していただき、多様な担い手の発掘や地域の活性化につながる取組に期待します。

【高齢・障害支援課】

地域に積極的に出向いたことや高齢者を対象とした施設というイメージを変えていくことに積極的に取り組んだことにより、ケアプラザの認知度が高まり、地域にも着実に定着してきています。把握した情報を可視化し、住民や関係者とも共有したことで、地域の動きにも良い変化が見られています。認知症予防のための講座を地域向けに開催したことにより、自分事として地域の関心がより高まりました。認知症サポーター養成講座を関係機関向けに実施していただきました。次年度は、地域のキャラバンメイトとの連携や若い世代へのアプローチが出来る機会が作られることを期待します。「麦田あるある豆事典」を毎年改定し、ケアマネジャーにとっても役立つ情報誌となっており、地域での調整がスムーズになるなどの効果が出ています。今後も引き続き誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいただければと思います。

令和元年度麦田地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	アセスメントの結果サービスの利用が好ましいと判断された場合「事業所の比較検討に関する利用者説明ガイドライン」に基づいて、事業所の選択を行う等していきます。	法人全体における事故報告を集計分析するとともに、会議等で職員間での共有をしていきます。その結果を受けて、施設で事故の分析や再発防止に向けた検討・対応を行い、事故防止に役立てます。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に生かします。ケースファイル等個人情報が含まれる書類の取り扱いについて、必要時以外の部持ち出しの禁止といった事業所内ルールを職員に定期的に周知します。
実績	相談者に公正・中立を維持し、意向に沿った選択をしていただけるよう事業所の情報収集及び偏りのない提供に努めました。	朝・夕礼時にヒヤリハット事例・法人内の事例を共有し事故防止に努めました。個人情報の管理に関しては毎日注意喚起を実施しています。職員全体で個人情報取扱い研修・コンプライアンス研修の実施し職場のスローガンを共有しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	心身機能の改善だけでなく、一人一人の強みや希望を理解し、その人らしさや生きがい、役割のある暮らしをイメージしたプランニングができる。	担当ケースの目標プラン数は月平均90件、認定調査の受託件数は年間で140件を目標とします。										
職員体制	管理者 1名(兼務) ・主任ケアマネジャー 1名 ・保健師 1名 ・社会福祉士 1名(10月からは欠員) ・プランナー 1名(非常勤)	管理者 1名(常勤) 介護支援専門員4名(兼務1名含む常勤1名、非常勤3名)										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	109	110	108	104	104	110	88	95	87	90	90	90
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	112	111	112	109	106	99	93	97	97	98	96	96

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	利用者平均人数 27名/日	利用者平均人数 17名/月										
実施体制	【実施日数】 360日 【提供時間】 10:15 ~ 15:20 【定員】 35名	【実施日数】 360日 【提供時間】 10:15 ~ 15:20 【定員】 5名										
実費負担	食事・おやつ代 750円	食事・おやつ代 750円										
職員体制	管理者1名(常勤) 生活相談員2名(常勤) 看護師兼機能訓練指導員5名(非常勤) 介護職員16名(非常勤) 運転員4名(非常勤)	管理者1名(常勤) 生活相談員2名(常勤) 看護師兼機能訓練指導員5名(非常勤) 介護職員16名(非常勤) 運転員4名(非常勤)										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	24.8	24.1	23.9	24.4	23.1	24.1	2.7	2.5	2.5	2.5	2.6	2.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	21.6	22.4	22.8	22.6	23.3	21.5	2.8	3	3.1	3	2.6	2.3

令和元年度「麦田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	17,233,879	1,346,237	18,580,116	18,580,116	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0	274,600	△ 274,600	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	24,262	△ 24,262	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0	24,262	△ 24,262	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
その他 (提案時控除 法人負担分)	1,436,000		1,436,000		1,436,000	
収入合計	22,257,379	1,346,237	23,603,616	18,878,978	4,724,638	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,262,000	0	11,262,000	8,975,572	2,286,428	
本俸	7,830,000		7,830,000	6,841,598	988,402	
社会保険料	1,350,000		1,350,000	871,813	478,187	
手当計	580,000		580,000	1,179,872	△ 599,872	
健康診断費	14,000		14,000	7,918	6,082	
勤労者福祉共済掛金	6,750		6,750	6,750	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000	67,002	282,998	
その他	1,131,250		1,131,250	619	1,130,631	
事務費	1,306,000	0	1,306,000	1,742,917	△ 436,917	
旅費	12,000		12,000	13,631	△ 1,631	
消耗品費	353,000		353,000	214,216	138,784	
会議随費	15,000		15,000	0	15,000	
印刷製本費	200,000		200,000	133,839	66,161	
通信費	200,000		200,000	135,956	64,044	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	80,000		80,000	11,914	68,086	
職員等研修費	10,000		10,000	3,197	6,803	
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	67,000		67,000	17,832	49,168	
手数料	0		0	1,400	△ 1,400	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	268,000		268,000	1,210,932	△ 942,932	
事業費	332,000	0	332,000	333,289	△ 1,289	
運営協議会経費	42,000		42,000	1,626	40,374	予算：指定額
指定管理料充当 事業	290,000		290,000	331,663	△ 41,663	
管理費	8,456,419	1,351,737	9,808,156	8,550,147	1,258,009	
建築物・建築設備点検			0	0	0	
光熱水費	5,089,216	0	5,089,216	3,901,983	1,187,233	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	1,566,203		1,566,203	1,566,203	0	
修繕費	474,000	1,351,737	1,825,737	1,825,737	0	予算：指定額 47,400
機械警備費	145,059		145,059	146,402	△ 1,343	
設備保全費	831,941	0	831,941	876,301	△ 44,360	
空調衛生設備保守	406,124		406,124	409,884	△ 3,760	
消防設備保守	19,352		19,352	19,531	△ 179	
電気設備保守	36,695		36,695	50,923	△ 14,228	
害虫駆除清掃保守	25,802		25,802	25,076	726	
駐車場設備保全費	14,334		14,334	14,334	0	
その他保全費	400,000		400,000	356,553	43,447	
共益費			0	0	0	
その他	350,000		350,000	233,521	116,479	
公租公課	900,960	0	900,960	638,631	262,329	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	900,960		900,960	638,631	262,329	
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一対対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	22,257,379	1,351,737	23,609,116	20,240,556	3,368,560	
差引	0	△ 5,500	△ 5,500	△ 1,361,578	1,356,078	

自主事業費収入	290,000		290,000	0	290,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	290,000		290,000	0	290,000	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

令和元年度「麦田地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,978,417		23,978,417	23,978,417	0	横浜市より
指定管理料（介護予防）	151,000		151,000	152,400	△ 1,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,789,000		5,789,000	5,792,000	△ 3,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0	13,000	△ 13,000	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0	11,000	△ 11,000	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理料充当）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	1,805,000		1,805,000		1,805,000	
収入合計	31,723,417	0	31,723,417	29,946,817	1,776,600	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,209,000	0	27,209,000	21,774,455	5,434,545	
本俸	17,604,000		17,604,000	11,748,600	5,855,400	
社会保険料	3,190,000		3,190,000	2,903,280	286,720	
手当計	1,992,750		1,992,750	6,395,899	△ 4,403,149	
健康診断費	42,000		42,000	30,817	11,183	
勤労者福祉共済掛金	26,250		26,250	23,250	3,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	634,000		634,000	670,203	△ 36,203	
その他	3,720,000		3,720,000	2,406	3,717,594	
事務費	1,072,000	0	1,072,000	1,011,160	60,840	
旅費	80,000		80,000	4,890	75,110	
消耗品費	300,000		300,000	157,255	142,745	
会議ठीい費	0		0	0	0	
印刷製本費	100,000		100,000	99,543	457	
通信費	250,000		250,000	72,481	177,519	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	3,166	6,834	
職員等研修費	20,000		20,000	3,688	16,312	
振込手数料	0		0		0	
リース料	60,000		60,000	9,228	50,772	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	52,000		52,000	660,909	△ 608,909	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	499,622	690,378	
協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	100,000		100,000	62,249	37,751	
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,000		151,000	147,043	3,957	
指定管理料充当 事業（生活支援）	309,000		309,000	59,330	249,670	予算：指定額
管理費	2,252,417	0	2,252,417	1,913,494	338,923	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	1,037,235	262,765	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	416,332		416,332	416,332	0	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額 126,000
機械警備費	38,559		38,559	38,916	△ 357	
設備保全費	271,526	0	271,526	232,936	38,590	
空調衛生設備保守	107,956		107,956	108,956	△ 1,000	
消防設備保守	5,143		5,143	5,191	△ 48	
電気設備保守	9,754		9,754	13,536	△ 3,782	
害虫駆除清掃保守	6,858		6,858	6,665	193	
駐車場設備保全費	3,810		3,810	3,810	0	
その他保全費	138,005		138,005	94,778	43,227	
共益費	0		0		0	
その他	100,000		100,000	62,075	37,925	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	31,723,417	0	31,723,417	25,198,731	6,524,686	
差引	0	0	0	4,748,086	△ 4,748,086	

自主事業費収入	0		0		0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0		0	自主事業経費
自主事業収支	0		0		0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 麦田地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 麦田地域ケアプラザ

31年4月1日~2年3月31日

(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・予防通所介護・第1号通所介護					
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3500	2934	566	15420	14560	860	89680	87100	2580			0
	その他					0	0	0	799	-799	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	3500	3380	120			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0		799	-799			
収入合計(A)		7000	6314	686	15420	14560	860	89680	87899	1781	0	0	0
支出	人件費	2027	2532	-505	12807	14510	-1703	56599	50267	6332			0
	事務費	9	7		70	39	31	819	639	180			0
	事業費	3776	110	3666	988	751	237	26620	26670	-50			0
	管理費			0			0			0			0
	その他	3665	3379	286	0	487	-487	0	86	-6177	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0		86	-86			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3665	3379	286			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0		487	-487		6091	-6091			0
支出合計(B)		9477	6028	3447	13865	15787	-1922	84038	83667	285	0	0	0
収支 (A) - (B)		-2477	286	-2761	1555	-1227	2782	5642	4232	1496	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

麦田地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
1	認知症高齢者ミニデイ「月曜喫茶室」	平成17年度	1 地域交流	1 高齢者	5	1 優先的に取り	・認知症の高齢者の在宅生活を地域で支える仕組みづくりの一環として実施。 ・認知症の進行を遅らせ、地域の中で元気に生活できるよう支援する。 ・家族の負担軽減を図る。 ・地域への認知症についての啓発。	ボランティアが中心となって実施する、軽度認知症の高齢者を対象としたミニデイサービス。 毎月第2、第4月曜日 13:30～15:40	21	493
2	高齢者向けサロン「小麦ハッピーくらぶ」	平成28年度	1 地域交流	1 高齢者	5と6	1 優先的に取り	・趣味や話の合う仲間づくり、閉じこもり予防、リフレッシュなど ・高齢者のニーズ把握の機会	地域の高齢者を対象とした趣味と憩いと交流のサロン事業。 毎月第3木曜日	11	270
3	子育てサポート「西之谷 読み聞かせ会」	平成19年度	1 地域交流	3 乳幼児	5と6	1 優先的に取り	・親(養育者)同士の交流や情報交換、リフレッシュの場の提供 ・子どもにとって集団活動の体験 ・親や関係機関とケアプラザの顔の見える関係づくり ・住民主体で実施する地域活動のバックアップ	子育て中の親子で集える場の提供。絵本の読み聞かせや手遊びによる情操教育。 毎月第1水曜日 10:30～11:30	11	155
4	子育てサロン「仲尾台子育てサロン」	平成19年度	1 地域交流	3 乳幼児	5と6	1 優先的に取り	・親(養育者)同士の交流や情報交換、リフレッシュの場づくり ・ケアプラザまで足を運びにくい地域住民へのサポート ・子どもにとって集団活動の体験 ・親や関係機関とケアプラザの顔の見える関係づくり ・近隣の中高齢者担い手発掘のきっかけづくり	子育て中の親子で集えるサロン事業。 毎月第2水曜日 10:30～12:00	11	92
5	子育てサロン「むぎた子育てサロン」	平成16年度	1 地域交流	3 乳幼児	5と6	1 優先的に取り	・親(養育者)同士の交流や情報交換、リフレッシュの場の提供 ・子どもにとって集団活動の体験 ・親や関係機関とケアプラザの顔の見える関係づくり	子育て中の親子で集えるフリースペースサロン。 毎月第4水曜日 10:00～12:00	10	313
6	障がい者の余暇のサークル「CLUB Q」	平成18年度	1 地域交流	2 障害者	5と6	1 優先的に取り	・就労している知的、身体障がいのある人同士の仲間づくり・社会性修得の場・余暇の充実 ・職場や家庭以外の安心して集える居場所づくり ・就労している知的、身体障害のある人や関	一般就労や作業所に通う知的障がいのある若い世代のサークル活動 (予算・収支管理は「ぼ〜と」) 毎月第4金曜日 18:00～20:00 年に数回外出や別日に実施あり。	10	135
7	福祉従事者・介護者のリフレッシュスペース「麦の穂」	平成16年度	1 地域交流	6 事業者	5と6	1 優先的に取り	・福祉従事者のリフレッシュ、休憩場所の提供 ・福祉に関する情報提供 ・ケアプラザを身近に感じてもらう	地域で福祉に従事する方は介護をされている方のリフレッシュと情報提供の場。	24	28
8	施設利用団体交流会	平成31年度	1 地域交流	5 地域	5と6	1 優先的に取り	・新たな活動の場となるきっかけづくり。 ・登録団体Ⅱには福祉保健活動の具体的な活動内容や活動の場を紹介。 ・各団体同士の交流を深め、団体同士の顔の見える関係づくりをする。 ・施設利用団体へケアプラザの役割、地域活動の意義、施設利用のルールを再確認し、順守を促す。	・ケアプラザの説明、施設利用ルールの確認 ・各団体の紹介 ・グループに分かれて茶話会 6月実施予定	2	30
9	体験学習・体験ボランティアの受入れ		1 地域交流	4 子ども	7	1 優先的に取り	・子どもたちの福祉学習・教育の場の提供 ・学校との連携 ・ボランティア希望者の受入	通所介護(デイサービス)や地域交流事業での体験学習受入れ。 都度	21	85
10	ボランティア交流会	平成31年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	・ボランティアに感謝の気持ちを伝えることでボランティア活動への目的意識を高める。 ・ボランティア同士のつながりの輪を広げる	・アイスブレイクとしてボランティアにコグニサイズを実施してもらう。 ・ボランティアの紹介および活動紹介 ・職員による手作りの食事を提供し、感謝を伝える。 令和2年2月実施予定	1	18

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加数
11	仲尾台中学福祉講話	平成31年度	1 地域交流	4 子ども	7	1 優先的に取り	・ケアプラザの周知 ・自分の地域について知り、地域活動へのきっかけづくり ・認知症についての理解・啓発	・中学校での福祉講話(ケアプラザについて・自分の地域について・認知症について) 令和元年11月実施予定	0	0
12	ハローよこはま		7 共催(1と2と3)	5 地域	5	1 優先的に取り	中区民まつり「ハローよこはま」において、ケアプラザの周知を目的としてブースを設置(区内6地域ケアプラザ合同)。他CPの他職種と一緒に事業をおこなうことで連携を深める。	区内6地域ケアプラザの周知のため、チラシを配布。 子どもが立ち寄りやすいようコイン落としを実施し、景品を渡す。 CPIに関するクイズを実施し、景品を渡す。 令和元年10月実施予定	0	0
13	麦田地域ケアプラザイベント	平成31年度	7 共催(1と2と3)	5 地域	5	1 優先的に取り	①普段くる機会の少ない住民へケアプラザの周知。 ②施設利用団体やボランティア活動団体に活動の場の提供。 ③多世代交流のきっかけを作る。	9月実施予定	1	320
14	民生委員・ケアマネ交流会	H30年度	6 共催(2と3)	5 地域	6	1 優先的に取り	民生委員・児童委員とケアマネジャーの連携協働の関係作りから、地域包括ケアの実現に向けたあらたな社会資源の創出や活性化につなげる。	(第1回目) 9月3日(火)13時30分～15時00分 民生委員とケアマネジャーの連携で消費者被害を防止できている事例を共有し、今後 第三地区の民生委員さんとCMの連携をすすめるためにしていくことを検討。結果担当ケアマネジャー情報を包括が把握するためのケアマネと包括の情報共有シートを利用していくこと	1	27
15	出張講座	H30年度	2 包括	1 高齢者	5	1 優先的に取り	身近な場所で健康づくりや介護・福祉についての情報提供や、具体的方法についての指導を行い、地域住民の健康づくりに役立てて頂く。	・地域のサロンや食事会など、住民に身近な場所で、介護保険制度、ケアプラザ、認知症、介護予防、権利擁護など、地域が知りたいことを相談しながら内容を検討し、講座を実施する。	7	118
16	家族のつどい	H29年度	2 包括	7 その他	5	1 優先的に取り	在宅で認知症の方、およびMCI(軽度認知障害)の方を介護している家族同士が介護における悩みなどを共有し、情報交換やリフレッシュできる場とする。	フリートークの他、情報交換、勉強会、リフレッシュプログラムなど。 6月:グループホームの説明とフリートーク 9月:ツボ押しマッサージとフリートーク 12月:認知症治療薬の説明とフリートーク 3月は中止	3	19
17	権利擁護講座 "エンディングノート"	H31年度	2 包括	1 高齢者	5	1 優先的に取り	・権利擁護の普及啓発 ・元気づちから、将来の事を考えて準備することの大切さを伝える ・意思決定支援	12月予定	1	12
18	ケアマネ情報サロン	H30年度	6 共催(2と3)	6 事業者		1 優先的に取り	包括的・継続的ケアマネジメントにおけるケアマネジャー支援の一環として、ケアマネジャーのスキルアップや地域包括ケアシステムの役割を担うケアマネジャーの意識醸成を図る。	・地域の方々の役職・役割、地域住民で構成されている団体などについて実施予定でしたが、今年度は開催できず	0	0
19	民生委員ミニ勉強会	H31年度	7 共催(1と2と3)	5 地域		1 優先的に取り	・民生委員の見守り活動に役立つ情報等の周知 ・民生委員との関係作り ・民生委員との連携強化	2月22日(土)11:00～11:45 ・ケアプラザの役割や機能について(地区センターや老福との違いも含め)	1	27
20	DIY講座	H29年度	3 事業 生活支援	5 地域		1 優先的に取り	①DIYに関すること(障子の張り替えや包丁研ぎなど)をきっかけにボランティアに興味を持って頂き、地域の担い手を増やしていく。 ②男性が参加しやすいよう、興味関心がありそうな内容の講座を実施し社会参加のきっかけとする。	・網戸の張り替え ・包丁研ぎ ・庭木剪定 等 1～2月に連続講座として実施予定。	1	31
21	シニアボランティアポイント登録研修会	H31年度	5 共催(1と3)	5 地域		1 優先的に取り	①シニアボランティアポイント制度の周知 ②ボランティアの養成 ③登録者への活動場所の紹介	6月1日実施予定。 【内容】 ・シニアボランティアポイントとは ・活動場所について	1	5
22	傾聴ボランティア養成講座	H31年度	3 事業 生活支援	5 地域		1 優先的に取り	①傾聴ボランティアを養成し、話し相手として施設や個人宅での活動を目指す。 ②身体を使う活動は苦手だが、傾聴ボランティアを行いたいと考える住民の活動を支援する。	講師を招き、傾聴のコツや心構え等を学ぶ。 9月実施予定。	1	41
23	介護予防講座	H31年度	2 包括	1 高齢者		2 発展させ	高齢者が住み慣れた身近な地域で介護予防を意識し、介護予防の具体的な取組みを始めるきっかけとなる機会を提供し、日常生活の中で身体状況に応じた介護予防活動を実践する高齢者が増えることを目指す。	GOGO健康講座を10月に町内会で1コース、11月～12月ケアプラザにて1コース、4月と1月に単発で講座を開催した。 内容:ハマトレ体操、口腔ケア、栄養指導、認知症予防など	12	120
24	高齢者専用住宅相談員との連携事業	平成29年度	2 包括	1 高齢者	5	2 発展させ	集合住宅という、地域から孤立しがちな環境の中にあつて、高齢者が仲間づくりをすることで介護予防につながる取り組みができるよう、相談員と連携して住宅内の相談室を活用したサロンを開催する。	毎月第3月曜日(6月～) フロレスタ本牧にて ・コグニサイズ ・フリートーク	9	32

